

広報 ながさつない



the most beautiful
villages
in japan

特集 平成を振り返る〈後編〉

6

2019 NO.758
令和元年6月1日発行

平成を振り返る〈後編〉

「令和」が始まり一か月が経過しました。
改元当初は祝賀ムードに包まれ、新しい時代の訪れにわくわくしたことではないでしょうか。
今回は平成16年度から31年度までを振り返り、本村の歩みについて思いを馳せてみませんか。



帯広市との合併協議会を設置するが、住民投票の結果自立を選択



道の駅がリニューアルし、その後観光客の増加につながる

平成16年1月9日	北海道中学校スケート大会 男子二千メートルリレーで中チームが新記録で2連覇
4月23日	帯広市・中札内村合併協議会設置
7月11日	第20回衆議院議員選挙投票日に合わせて投票所を5箇所から2箇所に変更
7月21日	日高・十勝中央横断道路建設促進期成会が解散
10月19日	新札内地区で埋蔵文化財発掘調査が行われる（29日）
10月24日	第59回国民体育大会（秋季国体）で石橋征之さんが走り幅跳び（少年男子A）で3位入賞
10月25日	上札内市街に信号機が設置される
11月20日	石澤志穂さんが真駒内選抜スケート五千メートルで優勝、26日の浅間選抜スケートでも千五百メートルで優勝
11月28日	中札内村の合併の意思を問う住民投票を実施
平成17年1月31日	「合併しない1463票」「帯広市と合併する1085票」
4月1日	帯広市・中札内村合併協議会解散
6月7日	「道の駅なかさつない」リニューアルオープン
8月2日	村長選挙で田村光義氏が無投票で初当選
10月1日	アグリパーク内に豆資料館がオープン
12月2日	公共施設の有料化がスタートし、水道料も改定
12月4日	第36回浅間選抜スケートで石澤志穂さんが女子五千メートル初制覇
12月4日	中札内小学校開校100周年記念式典

数字で見る平成の変化

人口

平成元年度末

人口	4,113人
男	2,064人
女	2,049人
世帯	1,195戸
65歳以上	473人



平成30年度末

人口	3,854人
男	1,888人
女	1,966人
世帯	1,818戸
65歳以上	1,125人

平成の約30年間で人口は260人ほど減少していますが、世帯数は620戸増えています。これは単身世帯の増加が伺えます。
また、65歳以上人口が650人ほど増加し、高齢化率が30%弱になっています。



全国中学校スケート大会で押切美沙紀さん（左）が500メートル、1,000メートルで2冠

中札内高校閉校記念式典



村長選挙で田村光義氏が初当選

平成24年 2月27日	2月27日	中札内村農協の「そのまま黒えだ豆」が日本農業新聞主催「2011一村逸品大賞」の大賞を受賞
平成23年 7月3日	8月5日	交流広場ふれあいまるしえオープン
平成22年 2月14日	4月29日	中札内消防団、中札内村農協が消防庁長官表彰「消防団等地域活動表彰」を受賞
平成21年 3月27日	6月9日	中札内村農協の「そのまま黒えだ豆」が日本農業新聞主催「2011一村逸品大賞」の大賞を受賞
平成20年 2月3日	4月1日	中札内小学校開校50周年記念式典
	9月10日	アップビート春期国際音楽セミナーIN中札内が開催
	10月31日	上札内地区開基100周年記念式典
	12月10日	堆肥化処理施設が完成
	平成19年 1月9日	印鑑証明書の電算化がスタート
	4月1日	地域包括支援センターを保健センター内に設置
	4月22日	中札内村まちづくり基本条例制定
	4月29日	定数改正後（定数8名）初の村議会議員選挙投票日
	8月29日	札内川園地リニューアルオープン
	平成20年 2月3日	初の農村地区行政区長会議を開催
		全国中学校スケート大会で押切美沙紀さん（中中3年）が五百メートル、千メートルで優勝、学校対抗で中中が全国3位
	2月23日	中札内高校閉校式典
	3月1日	53年の歴史に幕 中札内高校で最後の卒業式
	4月1日	後期高齢者医療制度・国保特定健診制度がスタート
	9月24日	高規格救急自動車を導入
	10月1日	ヴィレッジときわ野第1次分譲開始
	11月29日	帯広・広尾自動車道・幸福IC（中札内IC）間開通
	平成21年 3月27日	定額給付金支給 商工会でプレミアム商品券販売
	4月1日	スポーツ活動の拠点「中札内交流の杜」オープン
	6月9日	村長選挙で田村光義氏が無投票当選（2期）
	平成22年 2月14日	石澤志穂さんがバンクーバー五輪・スピードスケート女子三千メートル、24日には女子五千メートルに出場
	4月29日	キッチンカフェ「びよろ」リニューアルオープン
	平成23年 7月3日	やまべ放流祭で進化したピータンを披露
	8月5日	交流広場ふれあいまるしえオープン
	平成24年 2月20日	中札内消防団、中札内村農協が消防庁長官表彰「消防団等地域活動表彰」を受賞
	2月27日	中札内村農協の「そのまま黒えだ豆」が日本農業新聞主催「2011一村逸品大賞」の大賞を受賞

予算規模は3億円ほど増加しています。税収は増加していますが、地方交付税が5億円以上も減少しており、自主財源の確保が課題となっています。

平成29年度

歳入	46億2千万円
・村税	6億3500万円
・地方交付税	18億1千万円
歳出	44億3500万円

平成元年度

歳入	43億2千万円
・村税	3億700万円
・地方交付税	23億7千万円
歳出	42億6千万円

決算





全道中学校スケート大会で中中男子が2,000メートルリレーで優勝



平成28年 4月1日	十勝の広域消防がスタート
12月13日	で優勝
11月14日	上札内消防会館を移転新築
11月12日	中札内中学校大規模改修が完了し供用開始
8月23日	第一回村民盆踊り大会開催
6月1日	雪崩の影響により1か月遅れで札内川園地オープン
5月29日	上札内小学校敷地内に子グマが出没
5月16日	教育委員会が新制度に移行
3月10日	第67回日本消防協会定例表彰式で中札内消防団が「優良消防団表彰」を受賞
2月3日	全国中学校スケート大会で戸水謙一郎さん（中中3年）が五千メートルで優勝
平成27年 1月12日	全道中学校スケート大会で男子が学校対抗二千メートルリレーで初優勝
10月29日	村主催の防災訓練を実施
10月1日	役場窓口でのパスポートの申請・交付開始
3月21日	石澤志穂さん、押切美沙紀さんが村民栄誉賞を受賞
平成26年 1月6日	及川佑さんの3選手が出場
2月7日	ソチオリンピックに石澤志穂さん、押切美沙紀さん、公民館をリニユール、上札内交流館オープン
10月7日	中札内きらきら保育園開園
8月26日	戸籍電算化スタート
7月14日	第1回十勝中札内グルメフوند開催
6月16日	32年振りに村長選挙が行われ、田村光義氏が3選
平成25年 3月17日	帯広・広尾自動車道・中札内ICより更別IC間開通
6月15日	中札内生活協同組合跡地にハピオ中札内店が開店
11月30日	中札内高等養護学校開校30周年記念式典
12月12日	中札内駐在所改築・開所式実施
3月28日	「中札内ピータンスポーツクラブ」発足
10月27日	中札内村生活協同組合解散

かつては9割を超える投票率でしたが、若い方の選挙離れなどの要因もあるのか現在は7割台まで下がっています。

しかし、身近な村議会議員選挙や村長選挙では8割を超えています。

平成29年衆議院議員選挙
76.31%

平成27年村議会議員選挙
84.07%

平成29年村長選挙
86.36%

平成2年衆議院議員選挙
93.91%

平成3年村議会議員選挙
93.93%

全国中学校スケート大会で真野美咲さん（右から3人目）が1500メートルで優勝。学校対抗で女子優勝



村長選挙で森田匡彦氏が初当選

中中吹奏楽部が帯広地区吹奏楽コンクールで金賞受賞



6月2日 ホーマックニコットが新設オープン
8月6日 中札内中学校吹奏楽部が吹奏楽コンクールで金賞を受賞
8月12日 第1回目の中札内花咲くコンサート開催
8月30日 台風10号が接近、一部地域に避難指示を発令
10月1日 コミュニティバス「くるくる号」出発式
10月7日 「日本で最も美しい村」連合へ加盟
11月18日 中小PTAが日本PTA全国協議会会長賞を受賞
平成29年2月4日 第37回全国中学校スケート大会で大島颯己さん（中中3年）が五百メートルで準優勝

2月21日 2017冬季アジア札幌大会スピードスケート競技で押切美沙紀さんが千五百メートルで銀メダル、チームパシユートで金メダルを獲得

4月5日 川越市の「丸広百貨店」にアンテナショップを開設

6月1日 中札内村民プール「すいすい」がオープン

6月18日 村長選挙が行われ、森田匡彦氏が初当選

9月1日 開村70周年記念式典開催

10月1日 J A中札内村の新直売所がオープン

平成30年2月16日 押切美沙紀さんが平昌オリンピックスピードスケートに日本代表として出場

2月18日 平昌オリンピック応援・観戦訪問団が韓国へ

9月3日 平成28年台風で通行止めになっていた戸島大橋が開通

9月6日 最大震度7を記録した北海道胆振東部地震発生。北海道全域がブラックアウトとなり、中札内村は9月8日に全面復旧

面復旧

12月9日 屋内多目的運動施設が新設オープン

平成31年2月2日 第39回全国中学校スケート大会で、真野美咲さんが女子千五百メートルで優勝、女子三千メートルで準優勝、学校対抗で女子優勝

校対抗で女子優勝

2月9日 戸水謙一郎さんがジュニアワールドカップスピードスケート競技会でチームパシユートで準優勝、15日には世界ジュニアスピードスケート選手権大会にも出場

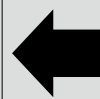
農業生産高

平成元年度

74億7千万円

農産物 36億8千万円

畜産物 37億9千万円



平成30年度

134億7千万円

農産物 56億6千万円

畜産物 78億1千万円

平成の30年間で農業生産高は60億円も増加しています。

平成29年度には過去最高の13億8千万円にも上り好評に推移しており、中札内村農業の力強さを感じます。

村議会新体制決まる

議長に中井康雄氏、副議長に宮部修一氏

村議会議員選挙後初の臨時議会が5月10日に行われ、議長及び副議長の選挙が実施されました。選挙の結果、新議長に中井康雄氏（4期）、副議長に宮部修一氏（2期）が選任され、今後4年間の議会体制が整いました。

なお、議会選出の監査委員には黒田和弘氏（3期）が就任しています。

定数8人に対し、1人減の7人での議会運営となりますが、新体制での活発な議会運営がされることを期待しましょう。

議長就任あいさつ

中井 康雄 氏



新しい息吹が芽生える希望に満ちた季節となりました。

このたび、中札内村議会議員改選後の初議会におきまして、議長の要職に就くことになりました。身に余る光栄に感謝するとともに、責任の重さを痛感しているところでございます。

議員定数8人のところ1人減の7人という結果を真摯に受け止め、議員活動・議会のあり方等、村民の皆様のご意見を伺いながら全力で議会運営に取り組んでまいります。

7人という小規模議会ではありますが、お互いの力量が十分に発揮できる環境をつくり、住民の負託に応えられる「活気ある・充実した」議会運営になるよう努力してまいります。

本村を取り巻く情勢は、若者の定住対策や高齢化対策、地場産業の振興などさまざまな行政課題を抱えています。

議会はこれらの課題に積極的に取り組んでいくことが求められており、村民の皆様の負託に応えていかなければと認識をしております。

これからも村民の皆様の声が村政に反映される議会となるよう最善の努力をしてまいりますので、皆様方の絶大なるご支援とご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げまして議長就任のご挨拶といたします。

身体障害者相談員、知的障害者相談員を委嘱

中札内村では、平成31年4月1日～令和3年3月31日までの2年間、2人の方にそれぞれ、身体障害者相談員、知的障害者相談員を委嘱しています。また、2人は同時に北海道の地域相談員も委嘱されています。

・身体障害者相談員、地域相談員

濱 弥江 氏（6区）



・知的障害者相談員、地域相談員

田中 和美 氏（興農区）



障がいに関わる差別や虐待、地域での暮らしづらさに関する相談等をご希望される方は、福祉課福祉グループ（電話67-2321）までご連絡ください。

後期高齢者医療制度のお知らせ

～制度の見直しについて～

被保険者の皆さんに納めていただく保険料について、軽減についての見直しがありましたのでお知らせします。なお、今年度の保険料については、7月に個別に通知します。

■均等割の軽減割合が見直しされました

保険料均等割軽減の割合が、次のとおり見直しされました。

前年度（2018年度）

所得が次の金額以下の世帯	軽減割合
33万円（かつ、被保険者全員が所得0円） ※ 年金収入のみの場合、受給額80万円以下	9割軽減



今年度（2019年度）

所得が次の金額以下の世帯	軽減割合
33万円（かつ、被保険者全員が所得0円） ※ 年金収入のみの場合、受給額80万円以下	8割軽減

■均等割2割・5割軽減の範囲が見直しされました

保険料均等割軽減のうち、2割・5割に係る所得判定基準が、次のとおり見直しされました。

前年度（2018年度）

所得が次の金額以下の世帯	軽減割合
33万円 + (27万5千円 × 世帯の被保険者数)	5割軽減
33万円 + (50万円 × 世帯の被保険者数)	2割軽減



今年度（2019年度）

所得が次の金額以下の世帯	軽減割合
33万円 + (28万円 × 世帯の被保険者数)	5割軽減
33万円 + (51万円 × 世帯の被保険者数)	2割軽減

■被用者保険の被扶養者だった方の均等割軽減措置期間が見直しされました

この制度に加入したとき、被用者保険の被扶養者だった方の均等割軽減の期間が、見直しされました。

前年度（2018年度）

区 分	所得割	均等割
被用者保険の被扶養者だった方	かかりません	5割軽減



今年度（2019年度）

区 分	所得割	均等割
被用者保険の被扶養者だった方	かかりません	制度加入から2年を経過する月までの期間のみ5割軽減

所得の状況により、均等割りの軽減割合が8.5割、または8割に該当することがあります。

今年度（2019年度）の保険料の計算方法

保険料額は、被保険者全員が等しく負担する「均等割額」と前年の所得に応じて負担する「所得割額」の合計で計算します。

均等割

【1人当たりの額】
50,205円

+

所得割

【被保険者本人の所得に応じた額】
(平成30年中の所得 - 33万円) × 10.59%

=

1年間の保険料

【限度額62万円】
(100円未満切り捨て)

※ 年度の途中に加入した場合、加入した月からの月割りで計算します。

【お問い合わせ】 住民課住民グループ TEL (67) 2493

北海道後期高齢者医療広域連合（札幌市）TEL 011 (290) 5601

子宮がん・乳がん検診

検診のご案内

- ★子宮・乳がん検診の対象要件を見直しました。
- ★通常の乳がん検診（マンモグラフィ）にあわせて、「乳房超音波検査（エコー）」を受診する場合の助成を開始しました。

NEW

がんは、自覚症状なく進行することが特徴です。しかし、早期発見・早期治療することで、治療にかかる時間や体への負担などが軽くなると言われています。

自分のため、そして大切な家族のために、ぜひ2年に一度は子宮がん・乳がん検診を受けましょう。

▶対象者

子宮：前年度に村が実施する子宮がん検診を受診していない20歳以上の方（令和2年3月31日時点の年齢）

乳：前年度に村が実施する乳がん検診を受診していない40歳以上の方（令和2年3月31日時点の年齢）

▶日程 8月9日（金）午前

▶場所 保健センター

▶申し込み 期限…7月12日（金）まで
申込先…福祉課保健グループ

▶料金

子宮がん検診	
頸部検診	1,800円
体部検診	700円
経膈超音波検査	1,030円
乳がん検診	
40歳以上50歳未満 （マンモグラフィ2方向）	2,300円
50歳以上 （マンモグラフィ1方向）	2,000円
乳房超音波検査（先着10名様）	1,000円

※5月広報でご案内した村外医療機関で実施する子宮がん・乳がん検診、PET乳がんドックについても随時申込受付中です。受診をご希望の方は、福祉課保健グループまでお問い合わせください。

骨粗しょう症検診

骨粗しょう症は、鬆（す）が入ったように骨の中がスカスカの状態になり、骨がもろくなる病気で、骨折や寝たきりの原因となります。

食事や運動、嗜好品など、長年の生活習慣も影響して発症するため、“骨の生活習慣病”とも言われています。また、加齢に伴い骨密度は減少し、特に女性は閉経後に骨密度が減ります。

村では、自分の骨が健康かどうか知るための骨粗しょう症検診を実施していますので、ぜひ、健康管理にお役立てください。

対象者	20歳以上の方（令和2年3月31日時点の年齢） ※現在、骨粗しょう症の治療中の方、妊娠中及び妊娠の可能性のある方は受診できません。
検診期間	7月1日（月）～7月31日（水） ※土・日・祝日は除く
時間	午後2時～4時
場所	中札内村立診療所
料金	300円
申し込み	福祉課保健グループ（予約制）

※70歳以上（令和2年3月31日時点の年齢）、生活保護・村民税非課税世帯の方は無料になります。

※村民税非課税世帯の方は、税情報確認のため、同意書が必要です。

お申し込みの際にお知らせください。

【お申し込み・お問い合わせ】福祉課保健グループ（保健センター内）TEL（67）2321



歩いて、測定して、イベントに参加することでポイントが貯まる
お得な健康づくりを始めませんか?

現在の参加者
440名

七色献立プロジェクト健康ポイント事業が6月1日から

スタート

獲得したポイントは
1pt = 1円に!

500pt

単位で
景品と交換

NEW
1000歩から
ポイントが
貯まる!

データを送信する
ことでも貯まる!

新たにデータ
送信スポット
が設置

・村民体育館
・中札内きらきら保育園

NEW
最大 5000円分
の景品交換

(チャレンジコース)

参加者限定
イベント開催

タニタ栄養セミナー
運動セミナー など

*対象者

中札内村在住または、村内で勤務されている18歳以上の方

*ポイント付与期間

6月1日(土)～令和2年1月31日(金)

*景品交換期間 令和2年2月10日(月)～3月31日(火)

*景品 商工会商品券

*参加費

コース	参加費	ポイント付与
基本コース	無料	最大1000円分
チャレンジコース(新設)	1,000円	最大5000円分

*今後のスケジュール

7月1日～ 前期バーチャル歩数イベント
富士山編

ニックネーム
でランキング
が発表
されます

*6月ポイント対象事業

- ・6月8日(土) 午前9時～ メインストリート花植え
- ・6月16日(日) 午後2時～ 文化創造センター
なかさつ音まちプロジェクト 二人展オープニングギターリサイタル

*申込み方法

- ▶保健センターへ電話またはFAX
FAX 申込用紙は村のホームページ
から印刷できます。

TEL (67) 2321

FAX (63) 4172

- ▶インターネットから
右記のQRコードを
携帯電話にかざして
読み取ってください。



※QRコードが読み取れない場合は、URL
を入力してお申し込みください。

【URL】<http://www.karadakarute.jp/nakasatsunai>

- ▶保健センター窓口で



将来、妊娠を希望されている方へ

風しん抗体検査の助成について



北海道では「先天性風しん症候群」の予防を目的として、妊娠を希望する出産経験のない女性等を対象に風しん抗体検査費用の助成をしています。

1. 対象者

- ・妊娠を希望する出産経験のない女性、かつ風しん抗体ができない女性の配偶者並びに同居者
 - ・風しん抗体価が低い妊婦の配偶者または同居者
- *ただし、過去に風しん抗体検査を受けた方、風しんの予防接種歴が2回ある方、風しんと診断を受けた方については除きます。また、配偶者または同居者との同時受検は補助対象外になります。

2. 実施内容

検査費用を全額支払った後、EIA法は6,740円、HI法は5,350円を限度に助成(どちらか1回のみ)

3. 申請書類

補助金交付申請書(協力医療機関に配置)と領収書、及び住所地を証明する書類の写しを持って、帯広保健所に提出してください。

4. 実施期間 令和2年3月16日まで (申請書類必着)

【お問い合わせ先】

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課

TEL 011-231-4111(内線) 25-532

帯広保健所 TEL (27) 8637

◎詳細については北海道のホームページにも記載

中札内消防署からお知らせ



消火器の回収を行いました！

4月21日（日）消防署前で消火器の回収を行いました。
日曜日にもかかわらず、約60人の村民が来庁され、「91本」
の消火器を回収することができました。
回収にご協力いただき、ありがとうございました！



写真のような古い消火器
を使用すると破裂する恐
れがあります！家庭に古
い消火器がある場合は、
消防署までご相談ください。
**※消防署で処分するこ
とはできませんので、持
ち込みはしないようにお
願いします。（専門の業
者が対応することとなり
ます。）**



新職員の救急車同乗研修について

今年度、1人の職員が採用され、消防士として必要な訓練
を行いながら、業務習得のために日々励んでいるところです。

この職員について、署内における救急隊員の研修終了後から
救急車同乗研修を行います。

研修期間中は、「研修中」と書かれた黄色い腕章を装着し、
救急隊3人とともに救急車に同乗し救急出動しますので、お
知らせいたします。

*写真は、同乗研修を行う佐藤博哉消防士です。



令和元年度 中札内村消防団消防演習

日 時 6月7日（金）午後2時～

場 所 旧高校グラウンド ほか

内 容 小隊訓練、ポンプ車操法訓練、火災防圧訓練、
分列行進

※午後4時頃から村民体育館前で分列行進を行います。

皆様のご参観をお待ちしています。

※午後1時（村内全域）と午後3時20分頃（上札内地
区のみ）にサイレンを鳴らします。





★ 6月のおおすすめ図書

「はじめてのほんやさん」 よしだるみ/著



絵本が大好きなゆいちゃん
が、お母さんといっしょに
はじめて本屋さんにお出か
けします。本屋さんには、本
がいっぱいで…。本と本屋
さんを愛するすべての人に
送る、心が温まるおはなし
です。

[児童書]

「この橋をわたって」 新井素子/監修



おおきな河に石を投げてい
く話や猫の話、ぬいぐるみ
たちの話など少し変わった
不思議な話が集まった短編
集です。内容や世界観も全
く違う話が集まっているの
で、次はどんな話なのかわ
くわくしながら読み進めら
れます。

[一般書]

★ お知らせ

★ インターネットで図書館の本が 検索できます

【検索方法】村ホームペ
ージの図書館ページ内にある
「蔵書検索」をクリックし
てください。



★ 絵本作家よしながこうたくさん 絵本ライブペイント

絵本作家のよしながこうたくさんが来村！
会場の皆さんと一緒に絵を描きあげるライブ
ペイントなどを行います！イベント終了後
には絵本の販売とサイン会もあります。

【日 時】 6月30日（日） 10：00～12：00

【場 所】 文化創造センター 視聴覚室

【申込み】 不要、入場無料

男女共同参画啓発事業

★ みんなでシネマ 「グレイテスト・ショーマン上映会」

19世紀に活躍した伝説の興行師が社会的差
別にあう人々と共に困難を乗り越え、成長し
ていく姿を描いたミュージカル作品です。

【日 時】 6月23日（日）

13：30 開場／14：00 開演

【場 所】 文化創造センター ホール

【申込み】 不要、入場無料

★ ばくりっこ書店

もう読まなくなった絵本などを違う本とば
くりっこしよう！

【日 時】 6月22日（土）11：00～

【場 所】 ピクニック・パーティーin 中札内
2019会場内（文化創造センター前芝生）

◆どんなことをするの？

①読まなくなった子ども向けの本を事前
に図書館に持ってくる。または当日ばく
りっこ書店に持ってくる。

※ 収集対象：子ども向けの本

（絵本、童話、図鑑など）

※ 収集対象外：コミック、雑誌、全集、
汚れや傷みが著しいもの

②持ってきた本をポイントと交換。

③集めたポイントと本をばくりっこ！

★ポイントがもらえる★「土曜日おはなし会
（6月8日）」や「ベビー＆キッズタイム（6
月19日）」に参加したり、図書館の本のPOP
を書いてポイントをゲットしよう。

★スタッフ募集★ばくりっこ書店で当日お手
伝いしてくれる子どもスタッフ・大人スタッ
フを募集します。お手伝いスタッフにはポイ
ントをプレゼント！

★土曜日おはなし会は、6月8日（土）に開催。

★ベビー＆キッズタイムは、6月19日（水）に開催。

中 生徒たちが安心して自転車利用できるように 学校駐輪場に防犯センサーライトを設置

4月19日、中札内村商工会工業部会（清水貴之部会長）が中札内中学校の駐輪場に、センサーで反応する防犯ライトを設置しました。部活動で遅くなる生徒たちが自転車を安全に運転できるように、4年前から地域貢献事業として実施しています。

この日は、清水部会長（寿工業㈱）と森田友昭さん（㈱昭和熱器工業）が中学校を訪れ、4基の防犯センサーライトを寄贈し駐輪場に設置。清水部会長は「子どもたちには安心して自転車を利用してほしい」と話していました。



十勝で撮影され好評のNHK 朝の連続テレビ小説 なつぞらフレーム切手の贈呈式

4月23日に中札内郵便局の神田道博局長が役場を訪れ、森田村長にフレーム切手を贈呈しました。この切手は、今年の4月からNHKで放送されている朝の連続テレビ小説「なつぞら」が十勝で撮影されていることを受け作成されたもので、中札内村でも撮影が行われました。（撮影場所の詳細は、ドラマ製作の都合上公表していません。）

フレーム切手は道の駅なかさつない内の「カントリーショップてんとうむし」で好評販売中です。

桜 のんびり桜を愛でながら 桜六花公園でイベントを開催

5月3～5日の三日間、桜六花公園において「FETE DE SAKURA Nakasatsunai～中札内村 桜のある休日～」が開催されました。

今回初めて開催されたイベントで、大型連休後半に気温が上昇したことにより、3日にはつぼみ状態だった桜も4日に徐々に開花し、5日には満開となりました。

期間中は毎日キッチンカーや村内飲食店による飲食販売が行われ、美味しい料理やスイーツを求める人の列ができていました。

4日には特設ステージでカントリーミュージックやジャズのコンサートが行われ、桜の樹の下で音楽を聞きながらゆったりと過ごす人の様子が見られました。

5日には、「桜写真館」と題してポニーとの写真撮影が開催されました。小さなお子さんを連れた家族連れが大勢訪れ、満開となった桜を背景にポニーと一緒に撮影を楽しい一日を過ごしていました。

桜六花公園は植樹から20年が経過し、桜の成長とともに美しい風景を楽しむことができます。今後も、中札内村の新名所として多くの皆さんに見学してもらいたい場所です。





火遊びは絶対にしません！ 幼年消防クラブに保育園児が入団

5月9日に中札内きらきら保育園と上札内保育園が合同で幼年消防クラブの入団式を行いました。幼年消防クラブは、小さいころから火の怖さや防災意識を持ってもらうことを目的に組織されています。

入団式では、「防火」と書かれた揃いのハッピを身にまとった園児たちが、「火遊びは絶対にしません」と皆で大きな声で誓い、3人の代表のお友達が片岡隆消防団長よりバッジの伝達を受けました。

美しい村を目指して クリーンDEおもてなしを実施

「日本で最も美しい村」を目指して取り組む年間事業「クリーンなかさつない2019」の最大イベントである「クリーンDEおもてなし」が5月11日に行われました。

道の駅周辺や高規格道インター線、農村休暇村から花畑牧場までの東4線道路などの主な観光地を中心に参加者がごみ拾いを行い、観光客をおもてなしする環境を整えました。

あいにく風が強い天候でしたが、中札内と上札内の2カ所で集まった150人の参加者が一生懸命拾ったごみは45リットルのごみ袋で120袋にも上り、トラックの荷台にいっぱいになるほど集まりました。

保健センターで閉会式を行い、集めたごみと一緒に記念写真を撮影。参加賞として美しい村連合の缶バッジと可燃ごみ袋（20リットル）が渡され、参加者は中札内村をきれいにする意欲が湧いてきたことでしょう。

今後は10月5日にも「秋のクリーン大作戦」としてごみ拾いが行われます。6月から始まる七色献立プロジェクトの健康ポイント事業とタイアップしたイベントのため、清掃しながら健康維持に努めてみてはいかがでしょうか。



中 火災予防の決意を新たに 小4年生が消防署で社会見学

5月15日、中札内小学校の4年生38人が社会見学で中札内消防署を訪れました。

事務所内や消防車、救急車を見学。実際に救急車に乗車したり、放水訓練や消火器の発射も体験しました。

最後の質問コーナーでは、「消防車はなぜ赤色なのですか？」「火事の原因は何ですか？」といった質問があり、消防職員による丁寧でわかりやすく回答してもらい、満足そうな様子が見られました。



村長の資産を公開します

「政治倫理の確立のための中札内村長の資産等の公開に関する条例」に基づき、7月1日（月）から森田村長の資産を公開します。閲覧を希望される方は、総務課総務グループまでお越しください。

第35回村民スポーツ大会
ソフトボール大会

●日時 7月21日（日）

午前8時～ ※雨天中止

●場所 札内川総合運動公園
ソフトボール場

●チーム構成 村民または村内
在勤者、1チーム15人以内、40
歳以上の方か女性を2人以上

●監督会議日程

7月8日（月）午後7時～

文化創造センター 視聴覚室

●お申し込み 監督会議時に申
込みを受付します。

●その他 参加者には七色献立
プロジェクトの健康ポイント50
ptが付きます。

●お問い合わせ

教育委員会

TEL（67）2929

中札内村民盆踊り
実行委員を募集

中札内村民盆踊り実行委員会では、実行委員を随時募集しています。一緒に村民盆踊りを盛り上げてくれる方、ぜひご連絡ください。

●主な内容

盆踊り開催準備と運営

●応募・お問い合わせ

実行委員会会長 木村 誠

TEL 090（4079）4554

平和祭を実施します

村では、幾多の戦役で犠牲になられた方々のご冥福をお祈りし、二度と戦争を起こさないことを誓って献花方式による「平和祭」を行います。多くの村民の皆様のご参列をお待ちしています。

●日時 6月15日（土）

午前10時～

●場所 中札内村殉公碑境内

サイレンを合図に黙とうを

当日、午前10時頃に村内全域で15秒間サイレンを鳴らしますので、ご家庭や職場などで黙とうをお願いします。

令和元年度
教科書の展示について

文化創造センターにて、村内の小・中学校で現在使用されている教科書と、令和2年度採択候補の小学校用教科書の見本を展示します。展示はどなたでも自由にご覧いただけます。

●展示期間

6月14日（金）～6月27日（木）

●お問い合わせ

教育委員会

TEL（67）2929

広域交通に関する
実証実験を行います

●期間 6月17日（月）～21日（金）

●運行経路 中札内ICから快速バスに連結（帯広市間往復）

※道の駅なかさつないから中札内ICまでシャトルバス運行

●運賃 無料

●乗車方法 役場での事前登録及び運行管理センター（0120-9621584）での電話

予約が必要。詳細は、広報折り込みチラシをご覧ください。

●お問い合わせ

総務課企画財政グループ

TEL（67）2491

地域包括支援センターからのお知らせ

なかさつない 介護カフェを開催します。

コーヒーやお茶を飲みながらおしゃべりして、ゆっくり午後のひとときを過ごしてみませんか？心がスッと楽になるかもしれません。介護している方同士で役に立つ情報交換もできるでしょう。お気軽に参加してみませんか？

令和元年度 年間予定	
1回目	令和元年6月28日（金）
2回目	8月30日（金）
3回目	10月25日（金）
4回目	12月20日（金）
5回目	令和2年2月28日（金）

《時間》 午後1時～3時

《場所》 澤田整骨院 小さな美術館内
（診察室・待合室とは別のスペースです。）

《対象者》 自宅で介護をしている方や介護経験の有無に関わらず、自身や家族の介護について心配な方 など

《内容》 ＊お茶を飲みながらおしゃべりしましょう。
＊ミニ講話：第1回目は、「村の福祉サービス」についてご紹介します。

《スタッフ》 村地域包括支援センター職員

《申込期限》 開催日の3日前までをお願いします。

《申込・お問い合わせ》

地域包括支援センター（保健センター内）TEL（67）2321

公共施設敷地内は禁煙に!

健康増進法の一部を改正する法律が成立したことにより、7月1日から本村で所有している全ての公共施設の敷地内は禁煙になりますのでご理解とご協力をお願いします。
※公共施設によっては、喫煙できるスペースを設けている施設もあります。各施設にご確認ください。

- 募集人員 1名
- 就労期間 8月1日～令和2年3月31日
- 業務内容 ふるさと納税及び情報発信業務など
- 対象者 高校卒業以上の学歴を有しパソコン(ワード・エクセル)を操作できる方
- 雇用条件 月額16万8千円
社会保険、雇用保険加入
- 申込期限 6月19日(水)
- 提出書類 履歴書(写真添付)
※郵送可(6月19日必着)
- 選考方法 書類選考・面接
- 書類の提出先・お問い合わせ 総務課総務グループ
TEL (67) 2311

嘱託職員を募集
(一般事務職員)

わが家の

アイドル

毎月満1歳になられる赤ちゃんを募集しています。詳しくは、総務課企画財政グループへお問い合わせください。



高嶋

静玖ちゃん

パパ祥太 ママ涼加
(興農区)

二人展オープニングギターリサイタル

日時 6月16日(日) 開場13:30 / 開演14:00
場所 中札内文化創造センター
入場料 無料

※詳しくは、広報6月号折り込みチラシをご覧ください。

音楽を聴いて楽しい気持ちになったり、ゆったりした気持ちになったり、気持ちが落ち着いたり、古代から音楽は「魂の薬」と呼ばれ、不思議な力を持っているといわれています。

また、耳から入る音楽は体中のリズムと影響がありストレス解消につながります。楽しい気分になれば健康や美肌効果もあります。

今年から「なかさつ音まちプロジェクト」のコンサートに会場された「七色献立プロジェクト健康ポイント事業参加者」に50ptが付与されます。

これってな〜に? 福祉のことば

◆「障がい福祉に関する『相談』ができる場所」◆

中札内村福祉課福祉グループ
TEL 671-2321

今回は、役場福祉課以外に障がい福祉に関する相談ができる場所をご紹介します。

○生活困窮しているとき

生活が苦しいと感じたときに、気軽に相談できる窓口として「とかち生活あんしんセンター」があります。誰に相談してよいかわからない悩みや、役場の職員・知人などに話しづらい内容の相談を受けています。道の委託により開設しており、相談は無料です。

○仕事の相談をしたいとき

これから就職したい方、若しくは現在働いているがうまく仕事を覚えられないなど職場のことで悩んでいる方は、「十勝障害者就業・生活支援センターだいち」で相談ができます。自分の持っている適性から、向いている仕事を一緒に考え、就職した後はジョブコーチが職場に向いてサポートしてくれる制度があります。

また、就職先を探す場合、ハローワークに「みどりのコーナー」といった障がいのある方を専門に援助する窓口があります。

○法律関係で困っているとき

法律に関わる相談がある場合は、「法テラス」があります。無料相談も紹介してくれるほか、弁護士費用の立替えの制度などもあります。

○身近で相談したいとき

ここまでご紹介した相談機関は、地域を問わない専門機関でしたが、村のことに詳しい方に身近な相談をしたいときは、「障害者相談員」がいます。村では知的障害者相談員と身体障害者相談員をそれぞれ1名委嘱しています。(6ページ掲載)

このように、障がいのある方が相談できる場所がいくつかありますので、詳しくは福祉課までお問い合わせください。



《欠員のピンチをチャンスに！》

先の統一地方選挙では、全国787団体で議会議員選挙が行われました。今回、注目されたテーマが「議員のなり手不足」。ご存じの通り、中札内村については定数8のところ1名の欠員。北海道内では本村を含めた4町村、全国では8町村で定数割れとなりました。無投票当選者が全体の4分の1に上ったこともあり、さまざまなメディアが「なり手不足深刻！」との視点で報道しました。

そして、一部報道では、定数に満たなかった本村議選について残念がる住民の声を取り上げました。議会議員選挙は、政治と住民との距離感を図るバロメーターであるのは確か

で、欠員となった事態は重く受け止めざるを得ません。人口減少や超少子・高齢化が進む中、地方を取り巻く課題は多様かつ複雑化し、これまで以上に住民参画の推進が重視されています。村としては、住民が政治やまちづくりに関わりやすくする工夫や情報共有の面で努力が十分でなかったと反省しています。

しかし、このことが住民の無関心とイコールとは考えません。立ち話でまちづくりへのアイデアを寄せられるケースは多々ありますし、観光や福祉などで住民有志による新たな試みも様々に生まれています。選挙に挑戦する心理的ハードルを下げるのは容易でなくとも、まちづくりや政治をより身近に感じてもらい、気軽に参画できる空気を醸成する取り組みは、まだ十分に検討の余地があります。そのような積み重ねが、持

続的な地方政治の担い手づくりにつながるものと考えます。

議会の欠員はピンチではあります。しかし、まちづくりを見つめ直し、さらに活性化させる起爆剤でもあります。「日本で最も美しい村」の推進という目標を住民と議会、村がしっかりと共有し、全国に誇る協働の村実現へのチャンスにしようと決意を新たにしています。



議会と村が車の両輪となり、政治やまちづくりへの距離感を縮める努力を重ねます（改選議員による初議会後の記念撮影）

道路の通行規制情報について

北海道開発局では、北海道内の国道、道道及び北海道開発局が管理する高速道路での通行止めなどについてインターネットで情報を提供しています。

（札幌市内の道道及び市町村が管理している道路は対象外）

渋滞の状況や最新の規制情報に関することは、（財）日本道路交通情報センターまでお問い合わせください。（TEL 050-3369-6601）

また、メール配信サービスも行っています。異常気象や災害などの突発的な事象が原因となる通行止め情報を電子メールでお知らせしていますのでご利用ください。

【URL】<http://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/>



ご出生おめでとう

森 雛 ひな 千 秋 あき（興農区）

ご結婚おめでとう

後藤 孝明さん（ときわ野）
岡本 理沙さん（ときわ野）

お悔み申しあげます

山口 昇さん（南1区）
道見 のぶさん（常盤区）
森 スエ子さん（興農区）

世帯と人口

世帯数 1, 885戸（-6）
人 口 3, 904人（-13）
男 1, 893人（-7）
女 2, 011人（-6）

うち外国人66人

令和元年5月15日現在

（ ）内は前月比です。